

日本育種学会 第127回講演会プログラム
2015年春季 玉川大学

3月20日 (金)	午後	幹事会 15:00-18:00 (大学2号館406教室)
--------------	----	------------------------------

3月21日 (土・祝)	午前	受付 8:30 開始 (大学2号館1階)					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		大学1号館201	大学1号館301	大学1号館401	大学1号館501	大学1号館404	大学1号館504
		抵抗性・耐性 101-108 9:30-11:30	育種法・ データベース 201-208 9:30-11:30	遺伝資源・ 品種育成 301-308 9:30-11:30	ゲノム解析・ DNAマーカー 401-407 9:30-11:15	発 生 501-508 9:30-11:30	変異創成 601-603 9:30-10:15
							遺伝資源・ 品種育成 604-606 10:30-11:15
		総会・学会賞授賞式 13:00-15:00 (講堂)					
	午後	学会賞受賞講演 15:10-18:10 (講堂)					
		学会賞					
		15:10-15:45	◎オオムギの栽培化に関する分子遺伝学的研究 小松田 隆夫 (農業生物資源研究所)				
		15:45-16:20	◎ダイズ種子成分の分子育種に関する研究 石本 政男 (農業生物資源研究所)				
		16:20-16:55	◎多収性・加工適性および穂発芽耐性に優れた北海道向け秋播コムギ品種 「きたほなみ」の育成 北海道立総合研究機構北見農業試験場コムギ「きたほなみ」育成グループ(代表 柳沢 朗)				
		奨励賞					
		16:55-17:20	◎花成ホルモン・フロリゲンの機能に関する遺伝育種学的研究 辻 寛之 (奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)				
17:20-17:45		◎プロテオーム解析に基づくビールオオムギ品質選抜法の開発 飯牟礼 隆 (サッポロビール株式会社価値創造フロンティア研究所)					
17:45-18:10	◎イネにおける初期発生制御機構の分子遺伝学的研究 桧原 健一郎 (東京大学大学院農学生命科学研究科)						
懇親会 18:30-20:30 (りんどう食堂)							

3月22日 (日)	午前	受付 9:00 開始 (大学2号館1階)					
		ポスター発表 9:00-12:00 (大体育館) 奇数番号発表 9:30-10:30 偶数番号発表 10:30-11:30					
	午後	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		大学1号館201	大学1号館301	大学1号館401	大学1号館501	大学1号館404	大学1号館504
		抵抗性・耐性	分子育種・網羅的解析	遺伝資源・品種育成	ゲノム解析・DNAマーカー	発生	品質成分・収量
		109-120 13:00-16:00	209-214 13:00-14:30	309-320 13:00-16:00	408-418 13:00-15:45	509-518 13:00-15:30	607-611 13:00-14:15
							増殖・生殖
							612-617 14:15-15:45
		グループ研究集会 育種学と農学のこれからを考える29(日本育種学会若手の会)	グループ研究集会 エビジェネ情報使い倒し講座—Breeding informatics 研究XIII	グループ研究集会 遺伝資源海外調査の現状と課題(15)・第44回生物進化・細胞遺伝談話会共同開催			
		16:15-18:15	16:15-18:15	16:15-18:15			

3月21日(土)午前 口頭発表プログラム				
3月21日	第1会場(大学1号館201)		第2会場(大学1号館301)	第3会場(大学1号館401)
	◆座長 中村 信吾(作物研)		◆座長 福岡 浩之(野菜茶業研究所)	◆座長 江頭 宏昌(山形大・農)
9:30	101	ポーランドのダイズ品種を用いた早生耐冷性系統の開発と早生に関与するゲノム領域の推定 ☆山口直矢1,黒崎英樹2,青山聡3,石本政男4,三好智明1,千田峰生5(1.道総研十勝農試,2.道総研中央農試,3.道総研北見農試,4.生物研,5.弘前大農学生命)	201 遺伝子発現ネットワーク情報と高精度アノテーション情報を搭載したWebデータベースPODCの開発 ☆高野知之1,寺島伸1,工藤徹1,菅野真麻1,森本恭子1,鐘ヶ江弘美1,佐々木陽平1,小林正明1,尾崎崇一1,齋藤美沙1,浅野さとみ1,横山幸治1,安益公一朗2,諏訪部圭太3,鈴木剛4,渡辺正夫5,松岡信2,大柳一1,6,矢野健太郎1(1.明治大・農,2.名古屋大・生物機能開発利用研究センター,3.三重大・院・生物資源学,4.大阪教育大・自然研究専攻,5.東北大・院・生命科学,6.三菱スペース・ソフトフェア(株))	301 アズキ近縁野生種 <i>Vigna nakashimae</i> における耐塩性系統の特定とRADseqを用いた遺伝的多様性解析 ☆小木曾映里1,Sompong Chankaew2,Rusama Marubodee3,坂井寛章1,内藤健1,馬場晶子1,井関洸太郎1,高橋有1,4,友岡憲彦1(1.農業生物資源研究所,2.カセサート大学,3.三重大学,4.日本学術振興会特別研究員)
9:45	102	ダイズ低温裂開を引き起こす低温処理開始時期についての検討 ○千田峰生1,平岡末帆1,山口直矢2(1.弘前大・農学生命科学,2.道総研十勝農試)	202 植物オミクス統合データベースPlant Omics Data Centerの横断的遺伝子発現ネットワーク情報を用いたデータマイニング例 ☆工藤徹1,高野知之1,寺島伸1,菅野真麻1,森本恭子1,鐘ヶ江弘美1,尾崎崇一1,佐々木陽平1,齋藤美沙1,浅野さとみ1,横山幸治1,安益公一朗2,諏訪部圭太3,鈴木剛4,渡辺正夫5,松岡信2,小林正明1,大柳一1,6,矢野健太郎1(1.明治大・農,2.名古屋大・生物機能開発利用研究センター,3.三重大・院・生物資源学,4.大阪教育大・自然研究専攻,5.東北大・院・生命科学,6.三菱スペース・ソフトフェア(株))	302 南アジアに自生する <i>Vigna</i> 属野生種の集団間にみられる耐塩性の遺伝的変異 ☆井関洸太郎1,小木曾映里1,高橋有1,2,武藤千秋1,坂井寛章1,内藤健1,友岡憲彦1(1.農業生物資源研究所,2.日本学術振興会特別研究員)
10:00	103	アフガンコムギ在来種の高Ca ²⁺ 及び高pH条件の適応特性 Haque Md.Emdadul, Alagu Manickavelu, ☆坂智広(横浜市立大学木原生物学研究所)	203 Heap:ゲノミックセレクションやゲノムワイド関連解析のための高感度SNP検出ツール ☆小林正明1,2,浅野さとみ1,2,大柳一1,2,3,工藤徹1,2,尾崎崇一1,2,高梨秀樹2,4,永野惇5,6,田井中均2,4,徳永毅2,7,佐塚隆志2,8,岩田洋佳2,4,堤伸浩2,4,矢野健太郎1,2(1.明治大・農,2.JST・CREST,3.三菱スペース・ソフト(株)・つくば事業部,4.東大院・農学生命科学,5.京大・生態研セ,6.JST・さきがけ,7.(株)アースノート,8.名古屋大・生物機能開発利用研究セ)	303 Neo-domestication と Re-domestication ☆高橋有1,2,武藤千秋1,井関洸太郎1,小木曾映理1,伊勢村武久1,坂井寛章1,内藤健1,Natesan Senthil3,Muthaiyan Pandiyan3,加賀秋人1,友岡憲彦1(1.生物研,2.学振特別研究員,3.タミルナドゥ農業大学)
10:15	104	AtGolS2 遺伝子を導入した陸稲ネリカの乾燥抵抗性 ○石崎琢磨1,圓山恭之進1,小賀田拓也1,草野都2,3,4,小林誠2,斉藤和希2,5,篠崎一雄2,中島一雄1(1.国際農研,2.理研,3.筑波大・院生命環境科学,4.さきがけ,5.千葉大・院薬学)	204 画像を利用した圃場における水稲開花自動検出手法の汎用性検証 ☆郭威1,深津時広2,二宮正士1(1.東京大学大学院農学生命科学研究科,2.(独)農研機構・中央農業総合研究センター)	304 耐倒伏性大豆新品種「はつながは」の育成 ○河野雄飛1,高橋将一1,大木信彦1,高橋幹1,小松邦彦2,中澤芳則1(1.九冲農研,2.北農研)
	◆座長 千田峰生(弘前大・農学生命科学)		◆座長 二宮正士(東大院・農学生命科学)	◆座長 内藤健(生物研)
10:30	105	低温順化処理により発現する熱ショック転写因子の低温耐性への効果 ☆提著 祥幸,保田浩,佐藤裕(農研機構・北農研)	205 ゲノミックセレクションのためのソフトウェアgsWizaRdの機能拡張と改良 ○岩田洋佳1,Galliot Benjamin1,高瀬勇悟2,釜付香2,大柳一2,林武司3(1.東大院農学生命科学,2.三菱スペース・ソフトウェア(株)つくば事業部,3.農研機構・中央農研)	305 日本産タケ連植物の遺伝育種学的研究 XXXVII.タケ連植物の繁殖の様相と分布境界線、特にネザサ線について ○村松幹夫
10:45	106	コムギ種子休眠性遺伝子 <i>Phs1</i> の同定 ○席田淳史1,小池倫也1,小川泰一2,竹之内悠1,呉健忠2,忠村一毅1,松本隆2,川浦香奈子3,荻原保成3(1.ホクレン農業総合研究所,2.農業生物資源研究所,3.横浜市大木原生物学研究所)	206 ゲノミックセレクションにおけるラベリングミスの影響についてのシミュレーション研究 ☆矢部志央理1,岩田洋佳1,Jannink Jean-Luc2(1.東大・院農学生命科学,2.USDA-ARS)	306 沖縄本島北部で見出されたインリーと呼ばれるアブラナ属野菜について ○江頭宏昌1,高江洲賢文2,山本伸一3,竹谷勝3(1.山形大学農学部,2.沖縄県農業研究センター,3.農業生物資源研究所)
11:00	107	マップベースクローニングによるオオムギ種子休眠 QTL <i>SD2</i> の原因遺伝子の単離 ○中村信吾1,Pourkheirandish Mohammad1,森重弘美1,久保佑太2,中村雅子2,市村和也2,瀬尾茂美3,金森裕之3,呉健忠3,安藤露3,Hensel Goetz4,Sameri Mohammad3,Stein Nils4,佐藤和広5,松本隆3,矢野昌裕1,小松田隆夫3(1.作物研究所,2.香川大・農,3.農業生物資源研,4.IPK,5.岡山大・植物研)	207 トマトのゲノミックセレクションにおける集団サイズおよびマーカー数と選抜効果との関係:シミュレーション研究による評価 ☆山本英司1,松永啓1,南川舞2,鐘ヶ江弘美2,小野木章雄2,布目司1,山口博隆1,宮武宏治1,根来里美1,大山暁男1,岩田洋佳2,福岡浩之1(1.農研機構野菜茶研,2.東大院農学生命科学)	307 上野公園のソメイヨシノ原木候補について ○中村郁郎,土屋有沙,高橋弘子,真壁壮(千葉大院園芸)
11:15	108	インド稲 <i>Kasalath</i> に由来するイネ穂発芽耐性遺伝子 <i>Sdr1</i> の単離とその制御機構の解析 竹内善信1,○杉本和彦2,山内歌子2,矢野昌裕1(1.作物研究所,2.農業生物資源研究所)	208 ソルガムリファレンスパネルの全ゲノム配列を利用した遺伝子型予測 ☆鐘ヶ江弘美1,望月孝子2,神沼英里2,南川舞1,小林正明3,豊島裕美3,大柳一3,4,高梨秀樹1,永野惇5,6,徳永毅7,佐塚隆志8,矢野健太郎3,中村保一2,堤伸浩1,岩田洋佳1(1.東京大・院農学生命科学,2.遺伝研,3.明治大・農,4.三菱スペース・ソフトウェア(株),5.京大・生態研,6.JST・さきがけ,7.(株)アースノート,8.名古屋大・生物機能開発利用研究センター)	308 タバコ属を用いた異科接木への挑戦 ☆野田口理孝1,2,佐藤良勝3,東山哲也1,2,3(1.名古屋大学大学院理学研究科,2.JST ERATO 東山ライボロニクスプロジェクト,3.名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所)

3月21日(土)午前 口頭発表プログラム						
第4会場(大学1号館501)		第5会場(大学1号館404)		第6会場(大学1号館504)	3月21日	
◆座長 船附 秀行(近中四農業研究センター)		◆座長 掛田 克行(三重大・生物資源)		◆座長 松倉 千昭(筑波大・農林学系)		
401	RNA-Seq解析により開発したオオムギ育種用マーカー候補 ○佐藤 和広, 元井 由加(岡山大学資源植物科学研究所)	501	中国のコムギ在来品種における <i>Vrn-D4</i> 遺伝子型の再検討 ○加藤 鎌司 ¹ , 原田 英樹 ² , 西田 英隆 ¹ (¹ . 岡山大 大院環境生命, ² . 岡山大農)	601	Pol II プロモーターを用いた gRNA 発現システムによる CRISPR/Cas9 のイネゲノム改変 ☆三上 雅史 ^{1,3} , 遠藤 真咲 ³ , 土岐 精一 ^{1,2,3} (¹ . 横浜市大院・生命ナノ, ² . 横浜市大・木原生研, ³ . 生物研・ゲノム機能)	9:30
402	様々な倍数性及接合性のゲノムを持つ作物種における RAD-seq 法の利用 ○白澤 健太, 平川 英樹, 磯部 祥子(かずさ DNA 研)	502	細胞質置換コムギ系統における花成遅延に関与するミトコンドリア遺伝子の探索 成田 華乃 ¹ , 尾関 美穂 ¹ , 加藤 啓介 ¹ , 北川 哲 ¹ , Gyawali Yadav P2, 寺地 徹 ² , 村井 耕二 ¹ (¹ . 福井県大・生物資源, ² . 京産大・総合生命科学)	602	イネの遺伝的組換えの約 1/4 は遺伝子内で起こっており、キメラ遺伝子生成の原因となり得る ○田中 淳一 ¹ , 米丸 淳一 ² , 小川 桜子 ³ , 石井 卓朗 ¹ (¹ . 農研機構作物研究所, ² . 農業生物資源研究所, ³ . 沼津高専)	9:45
403	Identification of novel QTLs for compactness, threshability, and rachis fragility in common wheat ☆ Katkout Mazen ¹ , Kishii Masahiro ² , Kawaura Kanako ¹ , Mishina Kohei ³ , Sakuma Shun ¹ , Umeda Kazuko ¹ , Takumi Shigeo ⁴ , Nitta Miyuki ⁵ , Nasuda Shuhei ⁵ , Ogiwara Yasunari ¹ (¹ . KIBR, Yokohama City U., ² . CIMMYT, ³ . NIAS, ⁴ . Grad. Sch. Agric. Sci., Kobe U., ⁵ . Garad. Sch. Agri., Kyoto Univ.)	503	オオムギの 2H 染色体に見出された新規出穂期遺伝子のマッピング 田部 涼太 ¹ , 西田 英隆 ¹ , 青木 恵美子 ² , 加藤 鎌司 ¹ (¹ . 岡山大 大院環境生命, ² . 農研機構・作物研)	603	<i>Nicotiana debneyi</i> がもつ雑種致死原因遺伝子 <i>HLA1</i> の連鎖解析 ☆喜多村 直人, 森川 利信, 篠瀬 雅則, 尾形 善之, 小田 雅行, 手塚 孝弘(大阪府大院生命環境)	10:00
404	京野菜であるミズナとミブナに見られる葉形変異の QTL 解析 ☆川勝 弥一 ¹ , 上ノ山 華織 ¹ , 五十嵐 香理 ² , 中山 北斗 ^{1,3} , 八杉 公基 ⁴ , 工藤 洋 ⁴ , 永野 惇 ^{4,5} , 矢野 健太郎 ² , 久保 中央 ⁶ , 木村 成介 ¹ (¹ . 工学研究科 木村研究室, ² . 明治大 生命科, ³ . 日本学術振興会, ⁴ . 京都大 生態研, ⁵ . さきがけ, ⁶ . 京府大 農生科)	504	オオムギ 4H 染色体長腕端部に座乗する劣性春播性遺伝子の効果と標識遺伝子との位置関係 ○武田 真, 菊池 優一(岡山大学資源植物科学研究所)			10:15
◆座長 白澤 健太(かずさ DNA)		◆座長 西田 英隆(岡山大・農)		◆座長 田中 淳一(生物研)		
405	ダイズの脱粒性を左右する裂莢性 QTL のマップベースクローニング ○船附 秀行 ^{1,2} , 鈴木 雅也 ³ , 廣瀬 亜矢 ¹ , 稲葉 大貴 ³ , 山田 哲也 ⁴ , 羽鹿 牧太 ⁴ , 小松 邦彦 ¹ , 片山 健至 ⁵ , 佐山 貴司 ^{1,6} , 石本 政男 ^{1,6} , 藤野 介延 ⁶ (¹ . 農研機構北農研, ² . 農研機構近農研, ³ . 北大院農, ⁴ . 農研機構作物研, ⁵ . 香川大農, ⁶ . 生物研)	505	エチレン合成とストリゴラクトン合成の二段階制御を介した葉老化促進 ☆上田 浩晶 ¹ , 草場 信 ^{1,2} (¹ . 広島大学院・理, ² . CREST)	604	難消化性澱粉を含む低カロリー米品種. 2. BC2F3 世代の生産力検定 ○川本 朋彦 ¹ , 柴田 智 ¹ , 加藤 和直 ¹ , 高橋 竜一 ¹ , 藤田 直子 ² (¹ . 秋田県農業試験場, ² . 秋田県立大・生物資源科学)	10:30
406	Kasalath の短日出穂遅延因子の検出と QTLSeq による検証 ○田中 剛 ¹ , 小木曾 映里 ¹ , 齊藤 大樹 ² , 田中 啓介 ³ , 佐々木 卓治 ⁴ , 矢野 昌裕 ⁵ (¹ . 農業生物資源研究所, ² . 京都大学大学院農学研究科, ³ . 東京農業大学生物資源ゲノム解析センター, ⁴ . 東京農業大学総合研究所, ⁵ . 農研機構作物研究所)	506	シロイヌナズナの根の屈性制御への VIP1 の関わり ☆津釜 大佑 ^{1,2} , 高野 哲夫 ³ (¹ . 東大・院農学生命科学, ² . 日本学術振興会特別研究員 (PD), ³ . 東大・アジアセンター)	605	多収でいもち病と縞葉枯病に強い低アミロース米 水稻新品種「びかまる」の育成 ○佐藤 宏之 ¹ , 坂井 真 ¹ , 田村 克徳 ¹ , 田村 泰章 ¹ , 片岡 知守 ¹ , 梶 亮太 ² (¹ . 農研機構 九州沖縄農業研究センター, ² . 農研機構 東北農業研究センター)	10:45
407	Genome wide association studies for yield components in a collection of Afghan wheat local varieties. ☆ Maqsoodi Ahmad Massoud, Alagu Manickavelu, 坂智広(横浜市立大学木原生物学研究所)	507	ダイズの開花早晚性を規定する qDs1 のファインマッピング ☆竹島 亮馬 ¹ , 山口 直矢 ² , 佐山 貴司 ³ , 石本 政男 ³ , 渡邊 啓史 ⁴ , 山田 哲也 ¹ , 阿部 純 ¹ (¹ . 北大農院, ² . 道総研十勝農試, ³ . 生物研, ⁴ . 佐賀大農)	606	トマト果実の GABA 高蓄積形質に関与する遺伝子の座乗位置と発現解析 ☆川又 奨 ¹ , 斎藤 岳士 ² , 藤井 崇 ³ , 小西 千秋 ³ , 稲井 秀二 ³ , 福田 直也 ¹ , 江面 浩 ¹ , 松倉 千昭 ¹ (¹ . 筑波大・院生命環境, ² . 農研機構・野菜茶研, ³ . 日本デルモンテ(株))	11:00
		508	ダイズの分枝性に及ぼす伸育性遺伝子 Dt2 の効果 ☆林 隆文, 竹島 亮馬, 趙 晨, 山田 哲也, 阿部 純(北海道大学 農学院)			11:15

3月22日(日)午後 口頭発表プログラム						
3月22日		第1会場(大学1号館201)	第2会場(大学1号館301)	第3会場(大学1号館401)		
		◆座長 加藤 信(東北農業研究センター)	◆座長 高橋 宏和(名大院・生命農学)	◆座長 笹沼 恒夫(山形大・農)		
13:00	109	イネいもち病抵抗性病斑形成に関わるセロトニン合成経路の解析 ○林 敬子 1, 早野 由里子 1, 藤田 佳克 2, 芦澤 武人 1, 長村 吉見 3, 鈴木 文彦 1 (1. 農研機構・中央農業総合研究センター, 2. 日本大学・生物資源科学, 3. 農業生物資源研)	209	ダイズの flavonol 3-O-glucoside:2"-O-glucosyltransferase をコードする Fg3 遺伝子のマッピング、クローニングおよび機能解析 ☆ディ シャオカン 1, ヤン ファン 1, ロハスロダス フェリベ 1, ロドリゲステイト 1, 村井 良徳 2, 岩科 司 2, 菅原 聡子 3, 森 哲哉 3, 中林 亮 3, 榎原 圭子 3, 齊藤 和季 3, 高橋 良二 1,4 (1. 筑波大・生命環境科学研究所, 2. 国立科学博物館・植物研究部, 3. 理研・統合メタボロミクス研究グループ, 4. 作物研)	309	NGS 情報を利用したベトナム野生イネ遺伝資源の評価 田村 紀子 1, 斎藤 聖也 1, Pham Ha Thi Thu2, Nguyen Thi Lang2, Lam Dinh Thi3, Bui Chi Buu3, ○石川 隆二 1 (1. 弘前大学農学生命科学部, 2. クーロンデルタイネ研究所, 3. 南ベトナム農業研究所)
13:15	110	野生イネ <i>Oryza australiensis</i> 由来のいもち病抵抗性遺伝子 <i>Pi40(t)</i> は栽培イネ <i>Oryza sativa</i> の <i>Piz-t</i> と同一である ☆橋本 沙也加 1,2, Telebanco-Yanoria Mary Jeanie1,3, Jena Kshirod. K3, 小林 伸哉 4, 小出 陽平 1, 藤田 泰成 1, 福田 善通 1 (1. 国際農研, 2. 筑波大, 3. 国際イネ研究所, 4. 作物研)	210	ダイズ種子胚入り変異体の MYB 転写因子遺伝子に挿入された CACTA ファミリートランスポゾン ☆ヤン ファン 1, ディ シャオカン 1, 高橋 良二 1,2 (1. 筑波大・院生命環境, 2. 作物研)	310	生物研世界イネコアコレクションにおける雑種弱勢遺伝子 <i>Hwa1-1</i> , <i>Hwa2-1</i> の分布 ○一谷 勝之 1, 古賀 功明 1, 坂口 瑛進 1, 田浦 悟 2, 石川 隆二 3, 手塚 孝弘 4, 久保山 勉 5(1. 鹿大・農学, 2. 鹿大・遺伝子実験施設, 3. 弘大・農生, 4. 大阪府大院・生命環境, 5. 茨大・農学)
13:30	111	イネ品種あそみのりのイネ白葉枯病抵抗性・II. イネ白葉枯病抵抗性遺伝子 <i>Xa17</i> の分離系統とコシヒカリの交配組合せによる <i>Xa17</i> のマッピング ○田浦 悟 1, Kwilasa Constantine2, 恒吉 宏昭 2, 河邊 弘太郎 1, 一谷 勝之 2 (1. 鹿大 遺伝子, 2. 鹿大 農)	211	イチゴ果実のアントシアニン合成に関わる遺伝子発現解析 平川 英樹 1, 田崎 公久 2, 生井 潔 2, 大橋 隆 2, 前田 ふみ 3, 渡邊 学 3, 和田 卓也 4, 平島 敬太 4, 下村 克己 4, 白澤 健太 1, ○磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研究所, 2. 栃木県農業試験場, 3. 千葉県農林総合研究センター, 4. 福岡県農林業総合試験場)	311	SSR, RAPD および SCAR から見た日本在来イネ品種の遺伝的多様性 ☆石田 真依, 梁瀬 雅則, 手塚 孝弘, 森川 利信 (大阪府大院生命環境)
13:45	112	タカナリ／コシヒカリ染色体断片置換系統群を用いた水稻の強悍性に関わる形質の QTL の推定 ☆服部 智宏 1, 山本 敏史 2, 青羽 遼 1, 平沢 正 1, 大川 泰一郎 1 (1. 東京農工大・農学部, 2. 農業生物資源研究所)	212	◆座長 岩田 洋佳(東大院・農学生命科学) Transcriptome analysis of combined stress responses between drought and high salinity in maize ☆ Kamara Mohamed1,2, Kobayashi Yasufumi1, Sakran Raghdai1,3, Kobayash Yuriko1, Yamamoto Yoshiharu1, Koyama Hiroyuki1 (1.Faculty of Applied Biological Sciences, Gifu University, Japan., 2.Faculty of Agriculture , Kafrelsheikh University, Egypt., 3.Rice Research and Training Center, Field Crop Research Institute, ARC, Egypt.)	312	講演取り消し
		◆座長 田浦 悟(鹿児島大・自然科学教育研究支援セ)		◆座長 坂 智広(横浜市大・木原生物学研)		
14:00	113	日本イネ集団を用いた、低リン耐性関連形質のゲノムワイド関連解析 1. 根分泌物による不可給態リンの可溶化 ☆田端 友樹 1, 藤田 楓加 3, 山崎 将紀 2, 清水 顕史 1 (1. 滋賀県立大学大学院環境科学研究科, 2. 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター, 3. 滋賀県立大学環境科学)	213	シス配列予測ツール COMET の開発: 大規模な塩基配列情報と遺伝子発現情報に基づく高精度探索手法 ☆佐々木 陽平 1, 大谷 征史 2, 山本 直樹 1, 高野 知之 1, 寺島 伸 1, 小林 正明 1, 大柳 一 1, 南原 英司 2, 矢野 健太郎 1 (1. 明治大学 農学研究科 生命科学専攻 バイオインフォマティクス研究室, 2. トロント大学細胞システム学科)	313	⑤普通小麦からデュラム小麦に導入したグルテニンサブユニットの生体物性への影響 ○船附 稚子 1, 大楠 秀樹 2, 谷中 美貴子 1, 池田 達哉 1, 高田 兼則 1 (1. 農研機構 近畿中国四国農業研究センター, 2. 日本製粉㈱)
14:15	114	吸湿法および刈遅れ法による胴割れ耐性に関する QTL 解析 ☆林 猛, 小林 麻子, 富田 桂, 清水 豊弘(福井県農業試験場)	214	日本のイネ品種を用いた GWAS 解析 ☆矢野 憲司 1, 安益 公一郎 1, 竹内 秀征 1, 井成(池田) 真由子 1, 山崎 将紀 2, 吉田 晋弥 3, 北野 英己 1, 平野 恒 1, 松岡 信 1 (1. 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター, 2. 神戸大学大学院 農学研究科 附属食資源教育研究センター, 3. 兵庫県立農林水産技術総合センター)	314	高分子グルテニンサブユニットの変異からみた韓国農業遺伝資源センターが保有するパンコムギ品種の特徴 神谷 容子 1, 李 水鏡 2, 鄭 蓮珠 2, 川浦 香奈子 1, 李明哲 2, ☆荻原 保成 1 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 韓国農業科学院)
14:30	115	根こぶ病抵抗性遺伝子 <i>Crr1</i> , <i>Crr2</i> を有する晩生ハクサイ F ₁ 系統「ハクサイ安日交2号」の育成. ○松元 哲 1, 畠山 勝徳 1, 高下 新二 2, 宮崎 俊夫 2, 近藤 友宏 2 (1. 農研機構 野菜茶業研究所, 2. 株式会社 日本農林社)		315	寒冷地栽培に適した薄力小麦系統の育成 ☆氷見 英子 1, 伊藤 裕之 1, 池永 幸子 1, 平 将人 1,2, 中村 和弘 1,3, 谷口 義則 1 (1. 農研機構東北農研, 2. 農研機構作物研, 3. 農研機構九州沖縄農研)	
14:45	116	ヘビノネゴザの根の Cd 耐性機構に関する微視的解析 ☆鶴飼 優子 1,2, 北崎 一義 2, 橋田 慎之介 2, 庄子和博 2, 後藤 文之 2, 島田 浩章 1, 吉原 利一 1,2 (1. 東理大 基礎工, 2. 電力中央研究所)		316	リボキシゲナーゼ-1 欠失特性を有するビール大麦「栃木二条 45 号」の育成 ○大関 美香 1, 五月女 敏範 2, 春山 直人 3, 山口 昌宏 1, 渡邊 浩久 4, 沖山 毅 4, 高山 敏之 5, 長嶺 敬 6, 大山 亮 1, 鈴木 康夫 7, 豊島 貴子 8, 関和 孝博 1, 加藤 常夫 1 (1. 栃木県農業試験場, 2. 安足農業振興事務所, 3. 栃木県農業環境指導センター, 4. 栃木県農政部, 5. 農研機構作物研究所, 6. 農研機構中央農業総合研究センター北陸研究センター, 7. 上都賀農業振興事務所, 8. 下都賀農業振興事務所)	
		◆座長 松元 哲(野菜茶業研究所)		◆座長 友岡 憲彦(生物研)		
15:00	117	DNA マーカーの活用によるモザイクウイルス、ダイズシストセンチュウ及びわい化病抵抗性系統の開発 ☆加藤 信 1, 平田 香里 1, 島村 聡 1, 高田 吉丈 2, 菊池 彰夫 1 (1. 東北農業研究センター, 2. 農研機構 近畿中国四国農業研究センター)		317	トルコ南部に位置する二つの自然集団における野生二粒系コムギ (<i>Triticum turgidum</i> ssp. <i>dicoccoides</i>) の葉緑体ゲノムの多様性 ○森 直樹 1, 静 貴子 1, オズカン ハカン 2, 大田 正次 3 (1. 神大・院農学, 2.Fac. Agr., Dpt. Field Crops, Univ. Cukurova, 3. 福井県大・生物資源)	
15:15	118	イネごま葉枯病圃場抵抗性基準品種の選定 ☆松本 憲悟 1, 瀬田 聡美 1, 太田 千尋 2, 山川 智大 1, 中山 幸則 1, 佐藤 宏之 3(1. 三重県農業研究所, 2. 三重県伊勢農林水産事務所, 3. 農研機構九州沖縄農業研究センター)		318	グルジアにおける在来コムギおよび野生ムギ類遺伝資源の探索と収集 ○笹沼 恒男 1, 西田 英隆 2, Asanidze Zezua3, Bragvadze Tamar3, Kovaleva Olga N.4, Smekalova Tamara N.4 (1. 山形大・農, 2. 岡山大・院環境生命, 3. イリア州立大, 4. バビロフ研究所)	
15:30	119	日本在来・世界のイネコアコレクションにおけるイネごま葉枯病圃場抵抗性の品種間差 ☆瀬田 聡美 1, 松本 憲悟 1, 山川 智大 1, 中山 幸則 1, 佐藤 宏之 2 (1. 三重県農業研究所, 2. 農研機構九州沖縄農業研究センター)		319	近縁野生植物がコムギの耐暑性に及ぼす影響 ☆モハンメド ヤシル 1,2, タヒル イザット 2, カマル ナスリン 1,2, エリタ エブ アミン 1, アリア アデルバギ 3, 辻本 壽 1 (1. 鳥取大・乾燥地研, 2. スーダン農業研究機構, 3.FAO/IAEA 共同部門 植物育種遺伝学研究室)	
15:45	120	Study of root system of Afghanistan wheat local variety under mid and late drought condition. ☆ Ahmadi Sayed1, Osmani Aziz Ahmad1,2, Haque Md.Emdadul1, Alagu Manickavelu1, 坂 智広 1 (1. 横浜市立大学木原生物学研究所, 2.Ministry of Agriculture, Irrigation and Livestock, Afghanistan)		320	コアコレクション選抜のための NBRP・コムギ 2 倍性コムギ全系統の集団構造解析 ☆竹中 祥太郎, 新田 みゆき, 河原 太八, 那須田 周平(京都大院・農学)	

3月22日(日)午後 口頭発表プログラム					
第4会場 (大学1号館 501)		第5会場 (大学1号館 404)		第6会場 (大学1号館 504)	
◆座長 西内 俊策 (名大院・生命農学)		◆座長 佐藤 豊 (名大院・農)		◆座長 鈴木 保宏 (作物研)	
408	北海道のイネ 21 品種のゲノムシーケンス比較による遺伝的多様性 ○藤野 賢治, 池ヶ谷 智仁 (北海道農業研究センター)	509	小穂に多面的な表現型を示す <i>capricious spikelets1</i> 変異体の表現型解析 ☆佐藤 大輔, 廣川 拓也, 平野 博之 (東大・院理)	607	黒ダイズエダマメにおける加熱に伴うマルトース生成に関連する生化学的要素 ○廣田 智子 1, 吉田 晋弥 1, 澤田 隆行 2, 中村 保典 2 (1. 兵庫農総セ, 2. 秋田県立大)
409	イネ品種「赤毛」に由来する適応性関連ゲノム領域 ☆池ヶ谷 智仁, 藤野 賢治 (独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター)	510	小穂発生に異常のあるイネの変異体 <i>washidukami (wad)</i> の解析 ☆杉山 茂大 1, 田中 若奈 1, 2, 鳥羽 大陽 3, 平野 博之 1 (1. 東大・院理学系, 2. 東大・院新領域創成科学, 3. 基生研)	608	低カロリー効果が期待できる高難消化性澱粉変異体米の澱粉特性解析 ☆立木 芳, 藤田 直子 (秋田県立大学生物資源科学部)
410	北海道の水稲育種 100 年における新旧品種群の形質解析とその変遷 ☆西村 努 1, 木内 均 1, 平山 裕治 1, 藤野 賢治 2, 佐藤 毅 1 (1. 道総研 上川農試, 2. 農研機構 北農研)	511	<i>g1</i> 変異を抑圧する変異体の解析と原因遺伝子の単離の試み ☆廣川 拓也 1, 佐藤 大輔 1, 鳥羽 大陽 1, 2, 吉田 明希子 1, 3, 永島 はるか 1, 高牟禮 逸朗 4, 平野 博之 1 (1. 東大・院・理, 2. 基礎生物学研究所, 3. 東大・院・農学生命科学, 4. 北大・院・農)	609	胚乳可溶性スターチシンターゼの活性を極限まで抑えた二重変異体米の澱粉解析 ☆林 真里, 児玉 桃子, 中村 保典, 藤田 直子 (秋田県立大学・生物資源)
411	北海道在来イネ系統を親とした複数の交雑後代による穂ばらみ期耐冷性に関わる遺伝因子の探索 ☆石黒 聖也 1, 曾根 祐子 1, 上代 華也 1, 大西 一光 2, 江澤 光江 1, 藤野 介延 1, 佐藤 毅 3, 貴島 祐治 1 (1. 北大院農, 2. 帯広畜産大, 3. 道総研 上川農試)	512	イネの <i>fon2</i> 変異を亢進する変異の同定 ☆鈴木 千絵 1, 佐藤 大輔 1, 田中 若奈 1, 2, 平野 博之 1 (1. 東大院・理, 2. 東大院・新領域)	610	◆座長 藤田 直子 (秋田県立大・生物資源科学) 添加するプロテアーゼの質と量がグルテンフリー米粉パンの膨らみに与える影響 ○荒木 悦子 1, 濱田 茂樹 1, 2, 鈴木 啓太郎 1, 鈴木 保宏 1 (1. (独) 農研機構・作物研, 2. 現・弘前大・農学生命)
◆座長 藤野 賢治 (北海道農業研究センター)		◆座長 三浦 孝太郎 (福井県立大・生物資源)			
412	一分子シーケンサーによるアズキの全ゲノム解読 ○内藤 健 1, 坂井 寛章 2, 小木曾 映里 1, 高橋 有 1, 井関 洗太郎 1, 武藤 千秋 1, 佐藤 万仁 3, 照屋 邦子 3, 城岡 安紀乃 3, 下地 真紀子 3, 平野 隆 3, 伊藤 剛 2, 友岡 憲彦 1 (1. 生物研・遺伝資源, 2. 生物研・農業生物先端ゲノム, 3. 沖繩総研)	513	イネ胚乳で発現する <i>REDUCED EMBRYO1(RE1)</i> , <i>RE2</i> は胚・胚乳比率を制御する ☆小林 裕美 1, 永澤 信洋 2, 3, 佐藤 豊 4, 伊藤 純一 1, Sakai Hajime 2, 長戸 康郎 1, 松原 健一郎 1 (1. 東大院農学生命科学, 2. デュボン, 3. 現・秋田県立大生物資源科学部, 4. 農業生物資源研究所)	611	米の主要なトリアシルグリセロールリパーゼの同定と酵素化学的的特性の解明 永田 俊文 1, 2, 長谷川 陽一 1, 3, 濱田 茂樹 1, 4, 熊丸 敏博 5, 松坂 弘明 5, ○鈴木 保宏 1 (1. (独) 農研機構・作物研, 2. 現・(独) 生物研, 3. 現・秋田県立大・木材高度加工研, 4. 現・弘前大・農学生命, 5. 九州大院・農)
413	講演取り消し	514	WOX 型転写因子をコードする <i>NAL2/3</i> 遺伝子はイネの葉幅長を制御する ☆小澤 美沙, 佐藤 豊 (名古屋大学大学院生命農学研究科植物遺伝育種学研究分野)	612	◆座長 久保 友彦 (北大院・農) イネ減数分裂染色体の整列に核小体形成部位 (NOR) のクロマチン修飾制御が関与する可能性 劉 華 1, ○野々村 賢一 1, 2 (1. 遺伝実験圃場, 2. 総研大生命科学)
414	<i>Aegilops triuncialis</i> に由来する <i>del(3CL)</i> 染色体のサーベイシークエンス ☆水野 信之 1, 田中 剛 2, Jan Vrana 3, Marie Kubalakova 3, Dolezel Jaroslav 3, 遠藤 隆 1, 3, 那須田 周平 1 (1. 京大院農, 2. 生物研, 3. チェコ実験植物学研究所)	515	イネ葉脈パターンの解析と細葉遺伝子 <i>ALM1</i> の単離 ☆久保 文香 1, 安居 佑季子 1, 佐藤 豊 2, 熊丸 敏博 3, 平野 博之 1 (1. 東大・院理, 2. 名大・院生命農学, 3. 九大・院農)	613	倍数性操作によるイネ胚乳の生殖的隔離の打破 ☆殿崎 薫 1, 関根 大輔 2, 大西 孝幸 1, 古海 弘康 2, 倉田 のり 2, 木下 哲 2 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 金沢大院・自然科学, 3. 遺伝研・植物遺伝)
415	ホウレンソウ Y 染色体特異的領域に由来する BAC クローンの全長配列解析 ☆工藤 友裕 1, 藤戸 聡史 1, 豊田 敦 2, 鈴木 稔 3, 小野寺 康之 4 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 国立遺伝学研究所, 3. 東大・大学院新領域創成科学研究科, 4. 北海道大学大学院農学研究院)	516	◆座長 伊藤 純一 (東大院・農学生命科学) イネヘテロ 3 量体 G タンパク質関連変異体の収集と表現型の解析 ☆三浦 孝太郎 1, 瀬上 修平 1, 2, 杉田 伊澄 1, 中村 麻由美 1, 高牟禮 逸朗 3, 岩崎 行玄 1 (1. 福井県立大学生物資源学部, 2. 日本学術振興会特別研究員 (DC), 3. 北大大学院農学研究院)	614	LM-RNA-seq による受粉時のシロイヌナズナ雌性生殖組織の機能解析 ☆松田 智貴 1, 松嶋 舞 1, 辺本 萌 2, 大坂 正明 2, 坂園 聡美 2, 増子 (鈴木) 潤実 2, 曾根 美佳子 2, 高橋 宏和 3, 中国 幹生 3, 岩野 忠 4, 高山 誠司 4, 清水 健太郎 5, 奥村 克純 1, 矢野 健太郎 6, 鈴木 剛 7, 渡辺 正夫 2, 諏訪部 圭太 1 (1. 三重大院生物資源, 2. 東北大院生命科学, 3. 名古屋大学生命農学, 4. 奈良先端大バイオサイエンス, 5. チューリッヒ大, 6. 明治大農, 7. 大阪教育大自然科学)
◆座長 小野寺 康之 (北大院・農)				◆座長 木下 哲 (横浜市立大・木原生物学研)	
416	イネ品種「ひとめぼれ」耐塩性突然変異体の選抜および MutMap 法を用いた原因遺伝子の同定 ☆高木 宏樹 1, 阿部 陽 1, ムルネイ タミル 1, 吉田 健太郎 2, 及川 香織 1, 植村 亜衣子 1, 八重樫 弘樹 1, 寺内 良平 1 (1. 岩手生物工学研究センター, 2. 神戸大・農学研究科)	517	イネヘテロ 3 量体 G タンパク質 $\gamma 3$, $\gamma 4$ サブユニット変異体の遺伝解析 ☆瀬上 修平 1, 2, 三浦 孝太郎 1, 杉田 伊澄 1, 中村 麻由美 1, 高牟禮 逸朗 3, 岩崎 行玄 1 (1. 福井県立大学生物資源学部, 2. 日本学術振興会特別研究員 (DC), 3. 北大大学院農学研究院)	615	オオムギ近縁自家不和合性種におけるトランスクリプトーム解析による花粉側 S 遺伝子候補のスクリーニング ☆浅原 亮介, 米田 年豊, 橋本 翔, 掛田 克行 (三重大院生物資源)
417	ダイコンにおけるグルコラファサチン合成酵素遺伝子の同定 ○柿崎 智博 1, 北柴 大泰 2, Li Feng 2, Zou Zhongwei 2, 吹野 伸子 1, 小原 隆由 1, 西尾 剛 2, 石田 正彦 1 (1. 農研機構・野菜茶業研究所, 2. 東北大学院・農学)	518	イネヘテロ 3 量体 G タンパク質 $\gamma 1$, $\gamma 2$ サブユニット発現抑制個体の遺伝解析 ☆杉田 伊澄 1, 瀬上 修平 1, 2, 三浦 孝太郎 1, 中村 麻由美 1, 岩崎 行玄 1 (1. 福井県立大学生物資源学部, 2. 日本学術振興会特別研究員 (DC))	616	テンサイ Owen 型細胞質雄性不稔性における <i>Rf2</i> がもたらす花粉稔性回復過程の分子解析 ☆本間 雄二郎 1, 田口 和憲 2, 内山 大輔 1, 久保 友彦 1 (1. 北大院・農, 2. 北海道農業研究センター)
418	Genetic diversity in barley (<i>Hordeum vulgare</i> L.) during salinity stress based on simple sequence repeats SSR-markers. ☆ ELakhdar Ammar 1, 2, 3, Ahmed Abd ELsattar 2, Khairy Amer 3, 熊丸 敏博 1 (1. 植物遺伝学研究所 九州大学, 2. 農業アレクサンドリア大学エジプト学部, 3. 畑作物研究所農業技術センターエジプト。)			617	普通ソバの <i>Sh</i> 遺伝子は他雑性である ○本田 裕 (農研機構東北農業研究センター)

口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場 大学1号館201	第2会場 大学1号館301	第3会場 大学1号館401	第4会場 大学1号館501	第5会場 大学1号館404	第6会場 大学1号館504
3月21日 午前	101-104 中村 信吾 9:30-10:30	201-204 福岡 浩之 9:30-10:30	301-304 江頭 宏昌 9:30-10:30	401-404 船附 秀行 9:30-10:30	501-504 掛田 克行 9:30-10:30	601-603 松倉 千昭 9:30-10:15
	105-108 千田 峰生 10:30-11:30	205-208 二宮 正士 10:30-11:30	305-308 内藤 健 10:30-11:30	405-407 白澤 健太 10:30-11:15	505-508 西田 英隆 10:30-11:30	604-606 田中 淳一 10:30-11:15

3月22日 午前	ポスター発表 9:00-12:00					
3月22日 午後	109-112 加藤 信 13:00-14:00	209-211 高橋 宏和 13:00-13:45	309-312 笹沼 恒男 13:00-14:00	408-411 西内 俊策 13:00-14:00	509-512 佐藤 豊(名大) 13:00-14:00	607-609 鈴木 保宏 13:00-13:45
	113-116 田浦 悟 14:00-15:00	212-214 岩田 洋佳 13:45-14:30				313-316 坂 智広 14:00-15:00
			117-120 松元 哲 15:00-16:00			

日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいようお願いいたします。

ポスター発表プログラム（3月22日）
奇数番号 9:30-10:30 偶数番号 10:30-11:30（大体育館）

01. 育種法・データベース

P001 カンキツの果実形質におけるゲノミックセクションとゲノムワイドアソシエーション解析の可能性

☆南川 舞1, 野中 圭介2, 神沼 英里3, 鐘ヶ江 弘美1, 小野木 章雄1, 後藤 新悟2, 吉岡 照高2, 今井 篤2, 林 武司4, 中村 保一3, 清水 徳朗2, 岩田 洋佳1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 農研機構果樹研, 3. 遺伝研, 4. 農研機構中央農研)

P002 ソルガムバイオマスの UAV リモートセンシングとそのゲノミックセクションモデリングへの応用

☆渡辺 翔1, 新井 啓吾2,6, 宇佐美 昌樹2, 郭 威1, 鐘ヶ江 弘美1, 南川 舞1, 箱山 雅生1, 山崎 清志1, 高梨 秀樹1,6, 藤本 優1,6, 佐塚 隆志3,6, 徳永 毅4,6, 杉浦 綾5, 二宮 正士1, 藤原 徹1, 堤 伸浩1,6, 岩田 洋佳1,6 (1. 東大・院農生, 2. エアフォーディー (株), 3. 名大・生物機能, 4. (株) アースノート, 5. 農研機構・北農研, 6. JST・CREST)

P003 イネ出穂日予測のための最適作物モデルの検討

☆青池 亨1, 渡辺 真哉2, 小野木 章雄2, 出田 収3, 吉岡 拓磨4, 江花 薫子5, 山崎 将紀4, 中川 博視6, 岩田 洋佳2 (1. 東大農, 2. 東京大・院農学生命科学, 3. 農研機構・近中四農研セ, 4. 神戸大院附属食資源センター, 5. 生物研, 6. 農研機構・中央農研)

P004 DNA genotyping of spring wheat accessions from Kazakhstan

○Turuspekov Yerlan1, Plieske Joerg2, Ganai Martin2, Akhunov Eduard3, Abugalieva Saule1 (1. Institute of Plant Biology and Biotechnology, Kazakhstan, 2. TraitGenetics GmbH, 06466 Gatersleben, Germany, 3. Kansas State University, Manhattan, KZ, USA)

P005 トマトの統合オミックス・データベース TOMATOMICs

☆尾崎 崇一1, 高沢 舞1, 菅野 真麻1, 森本 恭子1, 浅野 さとみ1, 齋藤 美沙1, 小林 正明1, 大柳 一1, 青木 考2, 矢野 健太郎1 (1. 明治大学・農学部, 2. 大阪府立大学・生命環境科学研究科)

P006 植物オミックスデータベース PODC (Plant Omics Data Center) を用いた環境応答遺伝子の網羅的な解析例

○浅野 さとみ1, 高野 知之1, 寺島 伸1, 菅野 真麻1, 齋藤 美沙1, 森本 恭子1, 鐘ヶ江 弘美1, 工藤 徹1, 尾崎 崇一1, 佐々木 陽平1, 横山 幸治1, 小林 正明1, 安益 公一郎2, 諏訪部 圭太3, 鈴木 剛4, 渡辺 正夫5, 松岡 信2, 大柳 一1,6, 矢野 健太郎1 (1. 明治大・農, 2. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター, 3. 三重大・院・生物資源学, 4. 大阪教育大・自然研究専攻, 5. 東北大・院・生命科学, 6. 三菱スペース・ソフトフエア (株))

P007 イネコアコレクションを用いた画像処理による葉形質の特徴抽出

○杉田 (小西) 左江子1, 西原 知里1, 千崎 雄佑1, 松島 淳1, 松垣 匠2, 朽名 夏磨2 (1. 香川大学 農学部, 2. 東大院・新領域)

P008 多角的撮影を用いた画像処理によるイネの葉形質の特徴抽出

☆川田 亮太1, 岡本 拓真1, 朽名 夏磨2, 杉田 (小西) 左江子1 (1. 香川大学農学部, 2. 東京大学院 新領域)

P009 系譜ハプロタイプ表示ツールの構築

○米丸 淳一1, 福岡 修一1, 竹内 善信2, 山本 敏央1 (1. 農業生物資源研, 2. 農研機構作物研)

P010 仮想水田の受光効率実験を容易に実行できる対話式ソフトウェア「イネ受光量シミュレータ」

○岡 正明 (宮城教育大学)

P011 能動学習を用いたゲノミックセクションの効率的な精度向上

☆田中 凌慧, 岩田 洋佳, 小野木 章雄 (東京大・院農学生命科学)

P012 テンソル主成分分析を応用した多形質多環境試験データの補完

☆堀 智明1, Montcho David2, Agbangla Clement3, 二口 浩一2, 岩田 洋佳4 (1. 東京大学農学部, 2. アフリカ稲センター, 3. アボメイ・カラビ大学, 4. 東大院農学生命科学)

02. 遺伝資源・品種育成

P013 豆腐加工適性が高い西日本向け早生大豆新品種「フクハヤテ」の育成

○大木 信彦1, 高橋 幹1, 高橋 将一1, 河野 雄飛1, 小松 邦彦2, 中澤 芳則1, 羽鹿 牧太3 (1. 農研機構・九沖農研, 2. 農研機構・北農研, 3. 農研機構・作物研)

P014 新規耐塩性飼料用水稲系統「関東飼 265 号」の津波被災水田における評価

○竹内 善信1, 小林 伸哉1, 荒井 (三王) 裕見子1, 竹本 陽子1, 近藤 始彦1, 遠藤 貴司2, 阿部 健司3, 門間 正明4, 黒木 慎1, 後藤 明俊1, 平林 秀介1, 山口 誠之1, 石井 卓朗1 (1. 農研機構 作物研究所, 2. 宮城県古川農業試験場, 3. 石巻農業改良普及センター, 4. 北上川沿岸土地改良区)

P015 カンキツ果実形質における遺伝パラメータの推定と育種価の予測

○今井 篤1,6, 稗園 直史1,2, 松本 亮司1, 高原 利雄1, 國賀 武1,3, 吉岡 照高1, 野中 圭介1, 三谷 宣仁1, 深町 浩1, 山本 雅史1,4, 林 武司5,6 (1. 農研機構果樹研, 2. 長崎県農林セ, 3. 農研機構近中四農研, 4. 鹿児島大・農学部, 5. 農研機構中央農研, 6. 筑波大・院生命環境科学)

P016 ダイズの開花期関連遺伝子型構成の改変による収量性向上の可能性

☆佐山 貴司1, 加賀 秋人1, 渡辺 啓史1,2, 羽鹿 牧太3, 山田 哲也3, 高橋 浩司3, 菱沼 亜衣3, 石本 政男1 (1. 農業生物資源研究所, 2. 佐賀大農, 3. 作物研)

- P017 2つの新規閉花受粉性イネ突然変異体の原因遺伝子のマッピング**
○大森 伸之介¹, 吉田 均² (1. 中央農研北陸研究センター, 2. 作物研)
- P018 低速モチ硬化性をもつ「ひたち糯 36 号」の育成**
○岡本 和之¹, 川又 快¹, 深沢 芳隆¹, 樋口 章子¹, 眞部 徹² (1. 茨城県農業総合センター生物工学研究所, 2. 県南農林事務所)
- P019 温暖地向けリポキシゲナーゼ全欠のダイズ新品種「こがねさやか」の育成**
○猿田 正恭¹, 高田 吉丈¹, 岡部 昭典¹, 菊池 彰夫² (1. 農研機構・近中四農研, 2. 農研機構・東北農研)
- P020 早期肥大性の青果用サツマイモ新品種「からゆたか」の育成**
○高田 明子¹, 熊谷 亨¹, 藏之内 利和¹, 中村 善行¹, 藤田 敏郎², 中谷 誠³, 片山 健二¹ (1. (独) 農研機構 作物研, 2. (独) 農研機構 九州研, 3. 農林水産省)
- P021 常緑キリンソウの分子育種学的研究**
☆梶 妙子¹, 藤田 道明¹, Cho Seong-Woo², Elsadig Eltayeb Amin², 辻本 壽² (1. ㈱フジタ, 2. 鳥取大学乾燥地研究センター)
- P022 生物多様性条約名古屋議定書の下で引き続き円滑に遺伝資源を利用するための対応策**
○山本 昭夫 (農林水産省大臣官房環境政策課)
- P023 日本在来野生ムギ類カモジグサの形態形質及び分子マーカーに基づく多様性評価**
☆平田 諒, 笹沼 恒男 (山形大・院農学)
- P024 Evaluation of genetic variation among wild rice populations in Cambodia**
☆Orn Chhoun¹, Shishido Rieko², Kageyama Hiroki¹, Akimoto Masahiro³, Ishikawa Ryo¹, Ouk Makara⁴, Men Sarom⁴, Ishii Takashige¹ (1. 神戸大・院・農学, 2. 日本大・院・生物資源, 3. 帯広畜産大, 4. カンボジア農業研究開発局)
- P025 一粒系コムギの現代化に関する研究 (3) 半矮性形質を持つ free-threshing 早生系統の育成**
○渡部 信義 (茨城大・農)
- P026 イネの穂における一次枝梗長を制御する QTL のファインマッピング**
☆保浦 徳昇¹, 太田 自由², 安藤 考紀², 池田 真由子¹, 土井 一行², 北野 英己¹ (1. 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター, 2. 名大院生命農学)
- P027 Genetic diversity of Myanmar rice landraces from different agro-ecological zones investigated with SSR markers and agronomic traits**
○U Wunna¹, Fukuta Yoshimichi³, Yanagihara Seiji³, Ohsawa Ryo², Aung PaPa⁴, Watanabe Kazuo² (1. Graduate School of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba, 2. Gene Research Center and Faculty of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba, 3. Japan International Research Center for Agricultural Sciences (JIRCAS), 4. Plant Biotechnology Center, Department of Agriculture, Ministry of Agriculture and Irrigation, Yangon, Myanmar)
- P028 トマト変異体集団の整備状況と変異体果実代謝情報の収集**
☆星川 健¹, 四方 雅仁¹, 有泉 亨¹, 福田 直也¹, 金山 喜則², 久保 康隆³, 青木 考⁴, 江面 浩¹ (1. 筑波大・生命環境系, 2. 東北大・院農学研究科, 3. 岡山大・院自然科学研究科, 4. 大阪府大・院生命環境科学研究科)
- P029 コムギ近縁野生種 *Aegilops geniculata* Roth の種内に見られる地理的および生態的分化**
○大田 正次, 井向 一光, 坂口 梓織, 服部 美由紀, 寺口 裕子 (福井県大・生物資源)
- P030 リンドウ (*Gentiana scabra*) およびフデリンドウ (*G. zollingeri*) 地域集団の W14/15 遺伝子型変異**
☆高橋 由衣¹, 日影 孝志^{1,2}, 渡辺 修二³, 斎藤 靖史¹, 堤 賢一¹ (1. 岩手大学農学部附属寒冷バイオフロンティア研究センター, 2. 八幡平市花き研究開発センター, 3. 岩手県立博物館)
- P031 イネ雑種弱勢原因遺伝子 *Hwc1-1* の原因 SNP による HWC1 タンパク質間親和性の低下**
☆沖山 友哉¹, 一谷 勝之², 渡部 信義¹, 久保山 勉¹ (1. 茨城大・農, 2. 鹿児島大・農)
- P032 インディカ型栽培イネ (*Oryza sativa* cv. IR36) の種子脱粒性喪失に関与した遺伝子座数の推定**
西村 彬則, Than Myint Htun, 井上千鶴, 岡 佑美, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)
- P033 野生イネと栽培イネのアルミニウムストレス耐性を支配する遺伝子座の同定とその効果**
☆和田 もりえ¹, 岩田 将英¹, 吉田 周作¹, Thanh Pham Thien¹, 石井 尊生¹, 馬 建鋒², 石川 亮¹ (1. 神戸大・院・農学, 2. 岡山大・植物研)
- P034 *Camellia* 属植物および種間雑種における rDNA 配列 FISH の比較**
○古川 一実¹, 飯田 誠也¹, 寺前 香里¹, 小川 桜子¹, 近江戸 伸子² (1. 沼津工業高等専門学校, 2. 神戸大学大学院人間発達環境学研究科)
- P035 ベニバナ遺伝資源の山形県における生育特性評価**
☆青柳 沙緒莉¹, 湯 春慧², 郎 亜琴², 三輪 哲也², 笹沼 恒男¹ (1. 山形大・農, 2. 味の素 (株))
- P036 ダイズ遺伝資源を用いたセシウム蓄積性の遺伝的多様性の解析**
☆高木 恭子¹, 加賀 秋人², 石本 政男², 羽鹿 牧太³, 松永 俊朗¹ (1. 農研機構 中央農業総合研究センター, 2. 農業生物資源研究所, 3. 農研機構 作物研究所)
- P037 トウガラシ *baccatum* 種の果実色変異の遺伝学的解析 2**
☆松本 幸也, 稲葉 有紀, 笹沼 恒男 (山形大・農)

- P038 イチゴにおける四季成り性遺伝子型（ホモ - ヘテロ）と開花特性および増殖性との関係（第2報）
○本城 正憲 1, 由比 進 1, 森下 昌三 2, 濱野 恵 1, 山崎 浩道 1（1. 農研機構東北農業研究センター, 2. 農研機構九州沖縄農業研究センター）

03. 変異創成

- P039 Agronomic characteristics of early heading mutant of Kernel Basmati of rice
Gichuhi Emily W.1, ○前川 雅彦 1, Murage Hunja2, Ahmed Nisar3, 伏見 栄利奈 4, 斉藤 大樹 4, 奥本 裕 4（1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. Dept. Hort., Jomo Kenyatta U. Agr. Tech., 3. CABB, U. Agr., 4. 京大院農）
- P040 エンレイ高頻度突然変異体ライブラリーの作出と次世代シーケンサーによる突然変異検索方法の開発
☆津田 麻衣 1, 加賀 秋人 1, 穴井 豊昭 2, 渡辺 啓史 1,2, 西村 実 1,3, 山田 直弘 4, 佐山 貴司 1, 高木 恭子 1,5, 清水 武彦 1, 町田 佳代 1, 森聡美 1, 佐々木 晴美 1, 金森 裕之 1, 片寄 裕一 1, 石本 政男 1（1. 生物研, 2. 佐賀大学, 3. 新潟大学, 4. 長野野菜花き試, 5. 中央農研）
- P041 アジ化ナトリウムによるドクムギ突然変異体の誘起
○高溝 正（畜産草地研究所）
- P042 全ゲノム変異解析のためのパイプラインの構築
☆石井 公太郎 1, 平野 智也 2, 風間 裕介 1, 浜田 道昭 3, 小野 幸輝 4, 阿部 知子 1（1. 理研・仁科, 2. 宮崎大・農, 3. 早大, 4. (株) 情報数理バイオ）
- P043 植物用 TALEN ゲノム編集システムの簡便な構築法
草野 博彰, 紀平 望帆, 小野寺 瞳, 青木 裕美, ○島田 浩章（東京理科大学基礎工学部生物工学科）
- P044 植物ホルモンエチレンはトマトの着果を抑制する
篠崎 良仁 1, 小嶋 美紀子 2, 榊原 均 2, 岡部 佳宏 1, 江面 浩 1, ○有泉 亨 1（1. 筑波大・院生命環境, 2. 理研・CSRS）
- P045 栽培リンドウと外国の野生種リンドウとの種間雑種の作出
☆高村 祐太郎 1, 浅野 千春 1, 日影 孝志 2, 横井 修司 1, 高畑 義人 1（1. 岩手大学農学部, 2. 八幡平市花き研究開発センター）
- P046 一年生形質を示すアフリカイネ CSSL のキャラクタライゼーション
☆尾崎 雄哉 1, 石原 賢治 2, 朱 新昊 1, 藤岡 昌司 1, 春原 英彦 1, 高師 知紀 3, 北野 英己 4, 土井 一行 1（1. 名大院生命農学, 2. 名大農, 3. 株式会社ステイグリーン, 4. 名大生物機能開発利用研究センター）
- P047 温度感受性の致死性を示すタバコ属種間雑種（*Nicotiana suaveolens* x *N. tabacum*）の培養細胞および実生における不溶性タンパク質の蓄積
☆上野 尚也 1, 石川 英明 1, 柏木 めぐみ 1, 丸橋 亘 2, 金勝 一樹 1, 山田 哲也 1（1. 農工大・院農, 2. 明治大・農）
- P048 パパイアとマウンテンパパイアの属間交雑へのパパイアの戻し交雑
○太郎 良和彦 1, 屋比久 裕也 1, 宮里 千春 1, 高嶺 朝典 2, 安田 慶次 1, 河野 伸二 1, 上野 広樹 3, 松村 英生 4, 浦崎 直也 1（1. 沖縄県農研セ, 2. 沖縄県衛研, 3. 信大院・総研科, 4. 信大・遺伝子）
- P049 メドウフェスク由来候補遺伝子領域のペレニアルライグラスへの移入による耐凍性への影響
○田村 健一 1, 田瀬 和浩 1, 眞田 康治 1, 久保田 明人 2, 秋山 征夫 2（1. 農研機構・北海道農研, 2. 農研機構・東北農研）
- P050 *Diplotaxis erucoides* 細胞質をもつ *Brassica oleracea* 系統の育成
☆藤田 祥明, 沈 受炫, 房 相佑, 金子 幸雄（宇都宮大学農学部）
- P051 *HWA1* と *HWA2* によって生じるイネ雑種弱勢の遺伝子発現解析
白柿 薫平 1, 一谷 勝之 2, 久保山 勉 3, 築瀬 雅則 4, 森川 利信 4, ☆手塚 孝弘 4（1. 大阪府大生命環境, 2. 鹿児島大農, 3. 茨城大農, 4. 大阪府大院生命環境）
- P052 二粒系コムギとの雑種でハイブリッドクロロシスを誘導するタルホコムギ遺伝子 *Hch1* の高密度連鎖地図の作成
平尾 佳奈, ☆西嶋 遼, 坂口 晃平, 宅見 薫雄（神戸大・院農学）
- P053 二粒系コムギとの雑種でタイプ2ネクローシスを誘導するタルホコムギ遺伝子 *Net2* の高密度連鎖地図の作成
☆坂口 晃平, 西嶋 遼, Iehisa Masaru, 宅見 薫雄（神戸大・院農学）
- P054 塩ストレス誘導遺伝子を過剰発現したオオムギ形質転換体の作出
☆久野 裕, 山根 美樹, 山地 奈美, 佐藤 和広（岡山大・植物研）
- P055 アポミクシス性特異的遺伝子の機能解析—組換えシロイヌナズナでの *ASG-1* 遺伝子の時空的な発現
○陳 蘭庄 1, 西村 佳子 1, 吉田 薫 2, 鉄村 琢哉 3, 杉田 亘 4, 栗原 大輔 5, 東山 哲也 5（1. 南九州大学環境園芸, 2. 東京大学農学部, 3. 宮崎大学農学部, 4. 宮崎県総合農業試験場, 5. 名古屋大学理学部）
- P056 アポミクシス性特異的遺伝子の機能解析—ギニアグラスの種子を用いた *ASG-1* 遺伝子組換え体作出へのアプローチ
○西村 佳子 1, 吉田 薫 2, 杉田 亘 3, 陳 蘭庄 1（1. 南九州大学環境園芸学部, 2. 東京大学農学部, 3. 宮崎県総合農業試験場）
- P057 イネ科バイオマス植物ソルガムにおける遺伝子導入系の開発
☆伊澤（佐藤）かな, 野中 聡子, 徳江 京子, 江面 浩（筑波大・生命環境・遺伝子実験センター）
- P058 ナタネにおける *Msh1* 遺伝子の過剰発現によるオルガネラゲノムへの影響
☆三田 健登, 今村 順（玉川大学 農学部 生物資源学科）

P059 RNA dependent DNA methylation (RdDM) を介したエピゲノム編集による形質転換イネの作出

○若佐 雄也 1, 原田 竹雄 2, 高岩 文雄 1 (1. 農業生物資源研究所, 2. 弘前大学農学生命)

04. 抵抗性・耐性

P060 複合病害抵抗性遺伝子組換えイネの開発 III. 畑晩播検定法によるいもち病抵抗性試験 (2014)

○山崎 宗郎, 林 長生, 後藤 新悟, 下田 美裕子, 高辻 博志 (生物研)

P061 恒常性および感染応答性プロモーターを用いた BSR1 発現病害抵抗性イネの改良 2. 粉枯細菌病抵抗性について

☆前田 哲, 後藤 新悟, 下田 (笹倉) 美裕子, 高辻 博志, 森 昌樹 (農業生物資源研究所)

P062 日本のコムギのムギ類萎縮病抵抗性 QTL の連鎖マーカーを用いた系譜解析

○藤田 由美子 1, 蝶野 真喜子 1, 小島 久代 1, 高山 敏之 1, 藤田 雅也 1, 乙部 千雅子 1, 関 昌子 2, 松中 仁 3, 小田 俊介 1 (1. 農研機構・作物研究所, 2. 農研機構・中央農研, 3. 農研機構・九沖農研)

P063 アズキのインゲンマメモザイクウイルス (BCMV) 抵抗性に連鎖する DNA マーカーの開発

☆西崎 菜里子 1, 小西 あや子 2, 古谷 規行 2, 静川 幸明 2,3, 佐々 英徳 1 (1. 千葉大院園芸, 2. 京都府農技生資セ, 3. 京都乙訓普及センター)

P064 イネのウンカ・ヨコバイ抵抗性遺伝子に関する近似同質遺伝子系統群の利用

藤田 大輔 1, 松村 正哉 2, マイ ヴェンタン 1, 吉村 淳 1, ○安井 秀 1 (1. 九大院農, 2. 農研機構 九州沖縄農業研究センター)

P065 6 倍性コムギにおける高温耐性および適応性の相関分析

☆エルバシル アワド 1,2, タヒル イッサット 2, アブデルダイム モダシル 2, レイノルズ マシュエ 3 (1. 鳥取大学乾燥地研究センター, 2. スーダン農業研究機構, 3. CIMMYT)

P066 シロイヌナズナのグループ I bZIP 転写因子 bZIP18 の機能解析

☆小林 桃佳 1,2, 津釜 大侑 2,3, 高野 哲夫 1,2 (1. 東大アジアセンター, 2. 東京大学大学院 農学生命科学研究科, 3. 日本学術振興会特別研究員 (PD))

P067 イネ属におけるカドミウム耐性の多様性

☆宮川 典子 1, 藤枝 英里 2, 佐藤 奈美子 2, 櫻井 健二 2, 高橋 秀和 2, 渡辺 明夫 2, 赤木 宏守 2 (1. 秋田県大院・生物資源, 2. 秋田県大・生物資源)

P068 複数の地域で検出された登熟期の高温寡照条件における水稻玄米の白未熟粒発生に関する QTL

○片岡 知守 1, 田村 克徳 1, 小林 麻子 2, 森田 敏 1, 米丸 淳一 3, 田村 泰章 1, 坂井 真 1, 佐藤 宏之 1 (1. 農研機構・九沖農研, 2. 福井農試, 3. 生物研)

P069 乾燥耐性をもたらす酢酸の作用に関する研究

☆小川 大輔 1,4, 金鍾明 2,4, 草野 都 2,3, 村松 昌幸 1, 宮尾 光恵 1, 関 原明 2,4, 土生 芳樹 1,4 (1. 農業生物資源研究所, 2. 理研・CSRS, 3. 筑波大・生命環境系, 4. JST・CREST)

P070 イネ第 3 染色体に座乗する障害型耐冷性 QTL のマッピングと準同質遺伝子系統の育成

○今 智穂美 1, 小野 泰一 2, 神田 伸一郎 1, 遠藤 貴司 3, 森山 茂治 1, 須藤 充 1 (1. 青森県産業技術センター農林総合研究所, 2. 青森県西北地域県民局, 3. 宮城県古川農業試験場)

P071 陸稲 NERICA 7 において検出したイネ鉄毒耐性の QTL

☆富田 朝美 1,2, Pariasca Tanaka Juan 1, Wissuwa Matthias 1, 小原 実広 1, 柳原 誠司 1, 福田 善通 1 (1. 国際農林水産業研究センター, 2. 筑波大学)

P072 塩および乾燥ストレスに応答するシロイヌナズナのカルシウム・水素アンチポーター (ChaC) の特徴

○エリタイブ アミン, 田中 浄, 辻本 壽 (鳥取大学乾燥地研究センター)

P073 コムギにおけるガラクトノール蓄積のストレス応答性

○下坂 悦生 (農研機構・北海道農業研究センター)

P074 異なる ant 遺伝子が大麦の穂発芽性に及ぼす影響

○岡岡 藤治 1, 鈴木 健太 2, 高橋 飛鳥 1 (1. 農研機構 近畿中国四国農業研究センター, 2. 新居浜高専)

P075 小麦における低カドミウム蓄積特性の遺伝解析

○乙部 千雅子 1,2, Fang Yueh-Ying 2, 藤田 雅也 1, 高山 敏之 1, 小島 久代 1, 藤田 由美子 1 (1. 農研機構作物研究所, 2. 筑波大学生命環境科学)

P076 北海道在来水稻品種「冬越し」と一般品種「ほしのゆめ」との交配後代 RIL-F9 の越冬性と発芽パターンの関係

○牛木 純, 松葉 修一, 岡崎 圭毅, 林 怜史 (北海道農業研究センター)

05. 品質成分・収量

P077 画像解析による炊飯米の外観の評価

○小林 麻子 1, 七夕 高也 2, 相良 直哉 3, 富田 桂 1, 小木 芳恵 1, 田野井 真 1 (1. 福井県農業試験場, 2. 理研 CSRS, 3. かずさ DNA 研究所)

- P078 「旱不知D」のデンプン枝付け酵素1欠損変異を導入したコシヒカリ同質遺伝子系統の特性**
☆川又 快1, 深沢 芳隆1, 樋口 章子1, 眞部 徹2, 岡本 和之1 (1. 茨城県農業総合センター生物工学研究所, 2. 茨城県県南農林事務所)
- P079 炊飯初期の吸水・糊化過程に関する品種間差**
☆小木 芳恵1, 鈴木 啓太郎2, 小林 麻子1, 富田 桂1 (1. 福井県農業試験場, 2. (独) 農研機構 作物研究所)
- P080 「せときらら」×「ゆめちから」の分離集団におけるコムギの子実タンパク質含有率とSPAD値との関係**
☆谷中 美貴子, 船附 稚子, 高田 兼則 (農研機構・近中四農研)
- P081 超強力小麦「ゆめちから」「みのりのちから」のブレンド製パン適性**
○伊藤 美環子1, 池田 達哉2, 長澤 幸一1, 西尾 善太3, 寺沢 洋平1, 八田 浩一1, 田引 正1 (1. 農研機構北海道農業研究センター, 2. 農研機構近畿中国四国農業研究センター, 3. 農林水産省)
- P082 *Leymus racemosus* 転座染色体および Gpc-B1 を導入した小麦系統の農業形質**
○高田 兼則1, 岸井 正浩2, 谷中 美貴子1 (1. 農研機構近中四農研, 2. 国際トウモロコシ小麦改良センター)
- P083 ブレークダウンの極めて小さい小麦系統の品質特性**
○高山 敏之, 乙部 千雅子, 藤田 雅也, 藤田 由美子, 小島 久代 (農研機構・作物研究所)
- P084 コムギ Wx対立遺伝子とアミロース含量など澱粉特性— Wx-A1i+Wx-D1f, Wx-A1c+Wx-D1fおよび Wx-A1dについて—**
○山守 誠 (農研機構作物研究所)
- P085 形質転換体を用いたコムギ種子貯蔵タンパク質を制御する転写因子の機能解析**
☆神山 春風, 佐久間 俊, 荻原 保成, 川浦 香奈子 (横浜市大・木原生研)
- P086 大麦品種「ビューファイバー」の栽培条件によるβ-グルカン含有量の変動**
○柳澤 貴司1, 高橋 飛鳥2, 吉岡 藤治2, 塔野岡 卓司3, 平 将人1, 青木 恵美子1 (1. 独) 農研機構 作物研究所, 2. 独) 農研機構 近畿中国四国農業研究センター, 3. 独) 農研機構 九州沖縄農業研究センター)
- P087 オオムギ破碎澱粉粒変異 (*fra*) 選抜のためのマーカー開発**
○齋藤 美香1, 平 将人2, 青木 恵美子2, 柳沢 貴司2, 石川 吾郎1, 中村 俊樹1 (1. 農研機構東北農業研究センター, 2. 農研機構作物研究所)
- P088 イネ品種「あきだわら」の準同質遺伝子系統におけるアミロース含有率に対する「おぼろづき」由来の低アミロースアレル Wx1-1の効果とその登熟温度応答性**
☆小川 桜子1, 田中 淳一2, 鈴木 保宏2, 石井 卓朗2 (1. 沼津高専, 2. 農研機構作物研究所)
- P089 インド型多粒イネ「VT-101」と日本型イネ「コシヒカリ」を用いた穂の着粒数に関するQTL解析**
☆太田 自由1, 保浦 徳昇2, 當山 恒顕1, 國島 健1, 縣 歩美3, 土井 美佑季3, Tran Dang Xuan4, Tran Dang Khanh5, Le Hung Linh5, 北野 英己2 (1. 名大院生命農学, 2. 名大生物機能開発利用研究センター, 3. 名大農, 4. 広島大院国際協力研究科, 5. ハノイ農業遺伝学研究所分子生物学部門)
- P090 NERICAの親系統 WAB181-18の一次枝梗数を制御する遺伝子のマッピング**
☆縣 歩美1, 保浦 徳昇3, 武田 泰実2, 石原 亮太2, 國島 健2, 藤城 靖子2, 太田 自由2, 土井 美佑季1, 土井 一行2, 犬飼 義明4, 榎原 大悟4, 北野 英己3 (1. 名大農, 2. 名大院生命農学, 3. 名大生物機能開発利用研究センター, 4. 名大農国センター)
- P091 疎植多分げつイネ系統の収量特性**
○稲垣 言要 (生物研・植物機能)
- P092 バイオリファイナリー利用に向けた稲わらの多様性**
☆合田 喬1, 寺村 浩2, 末廣 美紀1, 高山 隆一3, 最相 大輔4, 山本 洋5, 金丸 研吾6, 川口 秀夫2, 荻野 千秋2, 近藤 昭彦2, 山崎 将紀1 (1. 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター, 2. 神戸大学大学院工学研究科, 3. 株式会社 RMSB, 4. 岡山大学資源植物科学研究所, 5. エフ・シー・アール・アンド・バイオ株式会社, 6. 神戸大学大学院農学研究科)
- P093 ススキ属植物種に特有な Co/Hd1 遺伝子領域の重複構造**
○長野 宏則1, Sacks Erik2, 山田 敏彦1 (1. 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター, 2. イリノイ大学作物科学部)
- P094 Characterization of introgression lines with an Indica-type rice IR64 genetic background based on nitrogen uptake at seedling stage**
☆Uddin Md Nashir1, Obara Mistuhiro2, Seiji Yanagihara1,2,3, Fukuta Yoshimichi1,2,3,4 (1. 筑波大学, 2. 国際農林水産業研究センター, 3. 国際農林水産業研究センター, 4. 国際農林水産業研究センター)
- P095 Agronomic characteristics of LIA-1, a recombinant inbred line carrying chromosome segments from *Oryza longistaminata* under non-fertilized conditions**
☆Gichuhi Emily1, Maekawa Masahiko2 (1. Graduate school of Environmental and Life Sciences, Okayama university, 2. Institute of Plant Science and Resources (IPSR), Okayama University)

06. 発生

- P096 シロツメクサ多葉株における複葉関連遺伝子の解析**
☆大橋 はなみ, 瀬川 香, 堤 賢一, 斎藤 靖史 (岩手大学農学部附属寒冷バイオフロンティア研究センター)
- P098 ダイズにおける Juvenile-Adult 相転換期の多様性**
☆小澤 傑, 高畑 義人, 横井 修司 (岩手大・農)

P099 栄養生長を続ける新規イネ突然変異体の解析と原因遺伝子の解明

○佐藤（永澤）奈美子 1, 永澤 信洋 1, 長戸 康郎 2 (1. 秋田県立大学, 2. 東大院農学生命科学)

P100 イネ胚乳の澱粉粒形成機構のシミュレーション解析

☆松島 良, 前川 雅彦, 坂本 亘 (岡山大学資源植物科学研究所)

P101 パンコムギ突然変異体を用いた穂密度制御遺伝子の探索

☆内山 春香, 佐久間 俊, 川浦 香奈子, 荻原 保成 (横浜市大・木原生研)

P102 イネの茎頂メリステムにおけるオーキシン情報伝達のシグナリング

☆今井 順宙 1, 佐藤 良勝 2, 東山 哲也 2,3,4, 島本 功 1, 辻 寛之 1 (1. 奈良先端大・バイオサイエンス・植物分子遺伝学, 2. 名古屋大・WPI - ITbM, 3. 名古屋大・院理, 4. JST・ERATO)

P103 イネ茎頂メリステムにおける統合的プロテオミクス

☆山田 恵美 1, 藤原 正幸 2, 野村 有子 3, 中神 弘史 3, 花田 耕介 4, 深尾 陽一朗 2, 島本 功 1, 辻 寛之 1 (1. 奈良先端大・バイオサイエンス・植物分子遺伝学, 2. 奈良先端大・バイオサイエンス・植物グローバル, 3. 理研 CSRS・植物プロテオミクス, 4. 九工大・若手フロンティア研究アカデミー)

P104 開花期の異なるダイコン品種における開花抑制遺伝子 FLC の多型

☆持田 真喜子, 菊本 祐太, 石井 亜希穂, 立石 亮, 野村 和成 (日本大生物資源)

P105 コムギにおける Polycomb 複合体遺伝子群の同定

☆梅北 耕典 1, 水野 信之 2, 那須田 周平 2, 川浦 香奈子 3, 荻原 保成 3, 村井 耕二 1 (1. 福井県大生物資源, 2. 京大院農, 3. 横浜市大木原生研)

P106 種子形成初期で発現するイネ OsSub53 タンパク質の種子・細胞内局在解析

☆東海林 愛美, 堤 賢一, 斎藤 靖史 (岩手大・農・寒冷バイオフィロンティア)

07. 増殖・生殖

P107 イネ胚乳形成初期に発現する ESOB2 F-box protein と CDK 阻害因子 Orysa1KRP4 との相互作用・局在解析

☆杉山 輝樹, 佐々木 優, 藤原 奈津美, 水谷 征法, 堤 賢一, 斎藤 靖史 (岩手大学農学部付属寒冷バイオフィロンティア研究センター)

08. ゲノム解析・DNA マーカー

P108 SNP 解析を用いたトマト新規単為結果候補遺伝子の特定の試み

☆武井 瞳 1, 篠崎 良仁 1, 江面 浩 2, 有泉 亨 1 (1. 筑波大学生命環境系 有泉研究室, 2. 筑波大学生命環境系 江面研究室)

P109 長日要求性素材つけな中間母本農 2 号 (*Brassica rapa*) における極晩抽性と *BrSPA4* との関連性

☆北本 尚子 1, 由比 進 2, 西川 和裕 3, 高畑 義人 1, 横井 修司 1 (1. 岩手大学 農学部, 2. 東北農研, 3. (株) サカタのタネ)

P110 トランスクリプトーム情報を利用したホウレンソウ性連鎖遺伝子群の網羅的同定

☆高島 聡史 1, 平川 英樹 2, 鈴木 稜 3, 小野寺 康之 4 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. かずさ DNA 研究所, 3. 東京大学大学院新領域創成科学研究科, 4. 北海道大学大学院農学研究院)

P111 イネの低温発芽性を向上させる *qGLT11-1* 領域の解析

☆佐藤 知弘 1, 手塚 耕一 1, 川本 朋彦 2, 柴田 智 2, 加藤 和直 2, 高橋 竜一 2, 佐藤 奈美子 3, 櫻井 健二 3, 渡辺 明夫 3, 高橋 秀和 3, 赤木 宏守 3 (1. 秋田県大院・生物資源, 2. 秋田県農試, 3. 秋田県大・生物資源)

P112 パインアップル葉縁の表現型特異的な RAD マーカー

○浦崎 直也 1, 護得久 聡子 1, 兼島 莉沙 1, 高嶺 朝典 2, 太郎 良和彦 1, 竹内 誠人 3, 諸見里 知絵 3, 與那嶺 要 3, 保坂 ふみ子 4, 奈島 賢児 4, 寺上 伸吾 4, 松村 英生 5, 山本 俊哉 4, 正田 守幸 3 (1. 沖縄県農研セ, 2. 沖縄県衛研, 3. 沖縄県農研セ名護, 4. 農研機構・果樹研, 5. 信大遺伝子)

P113 単一植物細胞における全ゲノム解析技術の確立

☆岩淵 裕之 1, 高木 信幸 2, 山崎 裕之 3, 松村 英生 4 (1. 信州大学大学院理工学系研究科, 2. 関東化学株式会社 技術・開発本部 技術・開発部, 3. 関東化学株式会社 技術・開発本部 伊勢原研究所, 4. 信州大学遺伝子実験部門)

P114 コシヒカリゲノムに統合されたターゲット遺伝子のゲノムワイド解析

○富田 因則 1, 石井 一夫 2, 加藤 泰久 1, 道羅 英夫 1, 上西 慶昌 1, 大槻 潤矢 1 (1. 静岡大学グリーン科学技術研究所, 2. 東京農工大学)

P115 イネ及び近縁種ゲノムの進化遺伝学的な解析によって同定された非自律性 DNA ウイルスの存在

☆陳 孫祿, 鄭 輝真, 竹内 貴子, 貴島 祐治 (北海道大学大学院農学研究院 植物育種学研究室)

P116 オオムギ発芽時耐塩性の QTL 解析

☆伊藤 大樹 1, 最相 大輔 1, 本庄 三恵 2, 八杉 公基 2, 永野 惇 2,3, 高萩 航太郎 4,5, 持田 恵一 4, 佐藤 和広 1 (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 京大学生態学研究センター, 3. JST・さきがけ, 4. 理化学研究所環境資源科学研究センター, 5. 横浜市立大学国際総合科学部)

P117 「コシヒカリ」と「ヒヨクモチ」との交雑に由来するイネ組換え自殖系統群における出穂期および農業形質の QTL 解析

☆前田 道弘 1, 岡田 聡史 1, 合田 喬 1, 佐々木 萌 1, 末廣 美紀 1, 横山 若菜 1, 高山 隆一 2, 最相 大輔 3, 山本 洋 4, 堀 清純 5, Garcia Arturo 6, 土井 一行 7, 山崎 将紀 1 (1. 神戸大学院農附食資源教育研究センター, 2. 株式会社 RMSB, 3. エフ・シー・アール・アンド・バイオ株式会社, 4. 岡山大学資源植物科学研究所, 5. 農業生物資源研究所, 6. アメリカ農務省農業研究部門, 7. 名古屋大学大学院生命科学研究科)

P118 種子登熟期の温度に反応したイネの種子休眠性に関する QTL 解析 3

☆今西 菜々, 日野 絹子, 勘坂 達哉, 佐藤 優貴, 嶋村 美沙, 福田 恵美, 宍戸 理恵子 (日本大学生物資源科学部)

P119 量的形質座位 (QTL) の同定へ向けたイネの染色体断片置換系統 (CSSL) の解析

○松原 香菜, 王 蕾蕾, 辻内 香澄, シャク 高志, 今村 智弘, 草野 博彰, 島田 浩章 (東京理科大学 基礎工学研究科 生物工学専攻)

P120 染色体置換系統群をもちいた水稻のセシウム吸収に関する遺伝子座の推定

○後藤 明俊, 近藤 始彦 (農研機構 作物研究所)

P121 酒米品種「山田錦」の粒大や心白に関する QTL 解析 (2) と心白の形成について

☆岡田 聡史 1, 末廣 美紀 1, 江花 薫子 2, 堀 清純 2, 山崎 将紀 1 (1. 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター, 2. 農業生物資源研究所)

P122 スイートソルガムの高糖性に関する QTL 解析

倉見 慶二郎 1, 中村 聡子 2, 山口 未来 1, 市川 悦子 1, 篠原 梢 2, 伊藤 裕介 2, 呉 健忠 3, 米丸 淳一 3, 春日 重光 4, 松岡 信 2, 北野 英己 2, ☆佐塚 隆志 2 (1. 名大生命農学, 2. 名大生物機能開発利用研究センター, 3. 農業生物資源研究所, 4. 信大農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター)

P123 Genotyping by Sequencing 法を用いたイネ収量関連形質の QTL 解析

☆朱 新昊, 土井 一行 (名古屋大学大学院生命農学研究科)

P124 アワにおけるゲノムシークエンス情報に基づいた SSR マーカーの開発とマッピング

瀧野 佑希 1, 石田 ゆき 1, 向成 洋平 2, ○福永 健二 1 (1. 県立広島大生命環境学, 2. 県立広島大学院総合学術研究科)

P125 コムギにおける screwed spike rachis 遺伝子のマッピング

☆雨谷 弓弥子 1, Martinek Petr 2, 久保山 勉 1, 渡部 信義 1 (1. 茨城大・農, 2. Kroměříž, Czech Republic)

P126 小麦粉生地を強くする *Thinopyrum elongatum* 由来高分子量グルテニンサブユニット遺伝子をもつ 1E 染色体に特異的なコムギ PLUG マーカー

○田中 裕之 1, 黒柿 美咲 1, 齋藤 美香 2, 石川 吾郎 2, 中村 俊樹 2, 辻本 壽 3 (1. 鳥取大・農, 2. 農研機構・東北農研, 3. 鳥取大・乾燥地研)

P127 アレイマーカー技術を利用した栽培イチゴうどんこ病抵抗性、四季成り性連鎖マーカーの開発

☆小石原 弘明 1, 本城 正憲 2, 榎 宏征 1, 由比 進 2, 西村 哲 1, 村松 正善 1 (1. トヨタ自動車 (株) FP 部バイオラボ, 2. 農研機構東北農研)

P128 日本のイネ主要品種における *mPing* 挿入部位の決定

☆岸根 雅宏, 奥西 智哉 (農研機構・食総研)

09. 分子育種・網羅的解析

P130 パパイア X 染色体上の遺伝子における遺伝子量効果についての評価

☆上野 広樹 1, 浦崎 直也 2, 太郎 良和彦 2, 松村 英生 3 (1. 信大院・総研科, 2. 沖縄県・農研セ, 3. 信大・遺伝子)

P131 バイオ肥料を処理したイネの根における比較トランスクリプトーム解析

☆日熊 峻吾, 佐野 直人, 小野 華子, 古崎 利紀, 石井 一夫, 金勝 一樹, 山田 哲也, 横山 正 (農工大農)

P132 マーカー遺伝子が除去されたイネ細胞を濃縮する技術の開発

○雑賀 啓明 1, 森 明子 1, 土岐 精一 1,2 (1. 生物研・先端ゲノム, 2. 横浜市大・木原生研)

P133 総合 DB プラットフォームを用いたトランスポゾン転移検出系の構築

土井 考爾, 中込 マリコ, 安江 博, 廣近 洋彦, ○宮尾 安藝雄 (農業生物資源研・ゲノムリソース)

P134 テンサイ *Rf1* 領域の *Oma1* 様遺伝子と CMS 関連遺伝子 *preSatp6* のタンパク質間相互作用

☆荒河 匠, 北崎 一義, 栗野 里香, 三上 哲夫, 久保 友彦 (北大・院農)

P135 イネ胚形成突然変異体を用いた初期胚で機能する遺伝子の網羅的探索

☆秋元 隆宏, 佐藤 豊 (名古屋大学大学院生命農学研究科)

P136 二倍体野生コムギ 2 種の種間交雑により生じる異常種子の RNAseq 解析

☆高松 清史 1, 吉田 健太郎 1, 佐藤 和広 2, 宅見 薫雄 1 (1. 神戸大・院農学, 2. 岡山大・植物研)

P137 *Oryza sativa* と *O. rufipogon* 交雑後代にて見出された F1 花粉不稔の原因となる重複遺伝子座 *DGS1* と *DGS2* の単離

Nguyen Giao Ngoc 1, ○山形 悦透 1, 重松 佑布子 1, 渡邊 美弥子 1, 宮崎 雄太 1, 土井 一行 1, 伊藤 友子 2, 金森 裕之 2, 呉 健忠 3, 松本 隆 3, 吉村 淳 1 (1. 九大院農, 2. STAFF 研, 3. 生物研)

P138 イネ耐水性機構の解明

☆黒川 裕介 1, Huan Phung Danh 1, 瞿 黄祺 1, 永井 啓佑 1, 戸田 陽介 2, 下嶋 美恵 3, 伊藤 純一 4, Colmer Timothy David 5, Pedersen Ole 6, Imran Malik 5, 芦荻 基行 1 (1. 名大・生命農, 2. 名大・理, 3. 東工大・生命理, 4. 東大・農, 5. 西オーストラリア大学, 6. コペンハーゲン大学)

P139 講演取り消し

P140 講演取り消し

P141 講演取り消し

P142 講演取り消し

口頭発表講演方法

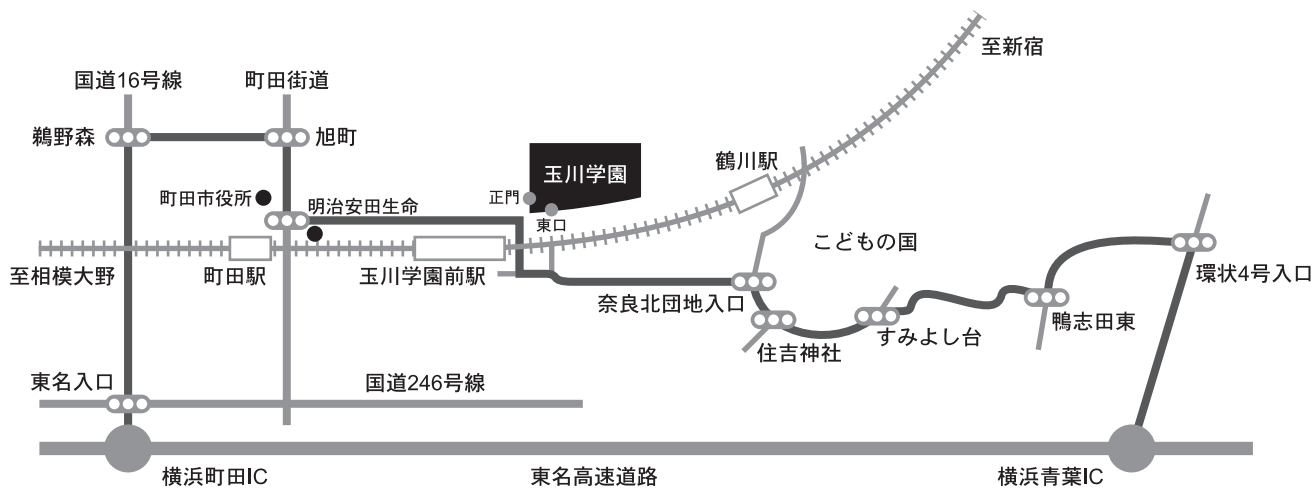
口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。大会当日は試写室に試写用のプロジェクターをご用意いたします。発表者はあらかじめ余裕を持って試写を行い、スライドのレイアウトや動作をご確認いただくとともに、パソコンの画面出力先の設定（ミラーリング）方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン（Windows XP または 7, Power Point）をご用意しますので、**データのバックアップを入れた USB メモリを必ずご準備ください。**

1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」を XGA（1024×768 ピクセル）に設定してからスライドのレイアウトを確認してください。これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると、プロジェクターから正しく投影されないことがあります。
2. 画面出力端子の形状が D-sub15 ピン（ミニ）であることを確認してください。この形状と異なる場合、Mac をご使用になる場合は変換アダプタを準備してください。
3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音をミュート（消音）にしてください。
4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください。
5. 次講演者席、次々講演者席に着席したら、電源コード、モニターケーブルを順に接続し、パソコンを起動してください。
6. 発表者の交替の際に、モニターケーブルの記号（A, B, C, D）に合わせて係員がモニター切替器を操作します。発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、発表者は試写の際にミラーリング方法をご確認ください。
8. 試写室にはスタッフが常駐しています。パソコンの設定、予備のパソコンの貸し出しにつきましては試写室のスタッフにお申し付けください。

その他、ご不明の点は大会運営委員会（jsb_127@tamagawa.ac.jp）にお問い合わせください。

講演会場（玉川大学）への交通案内



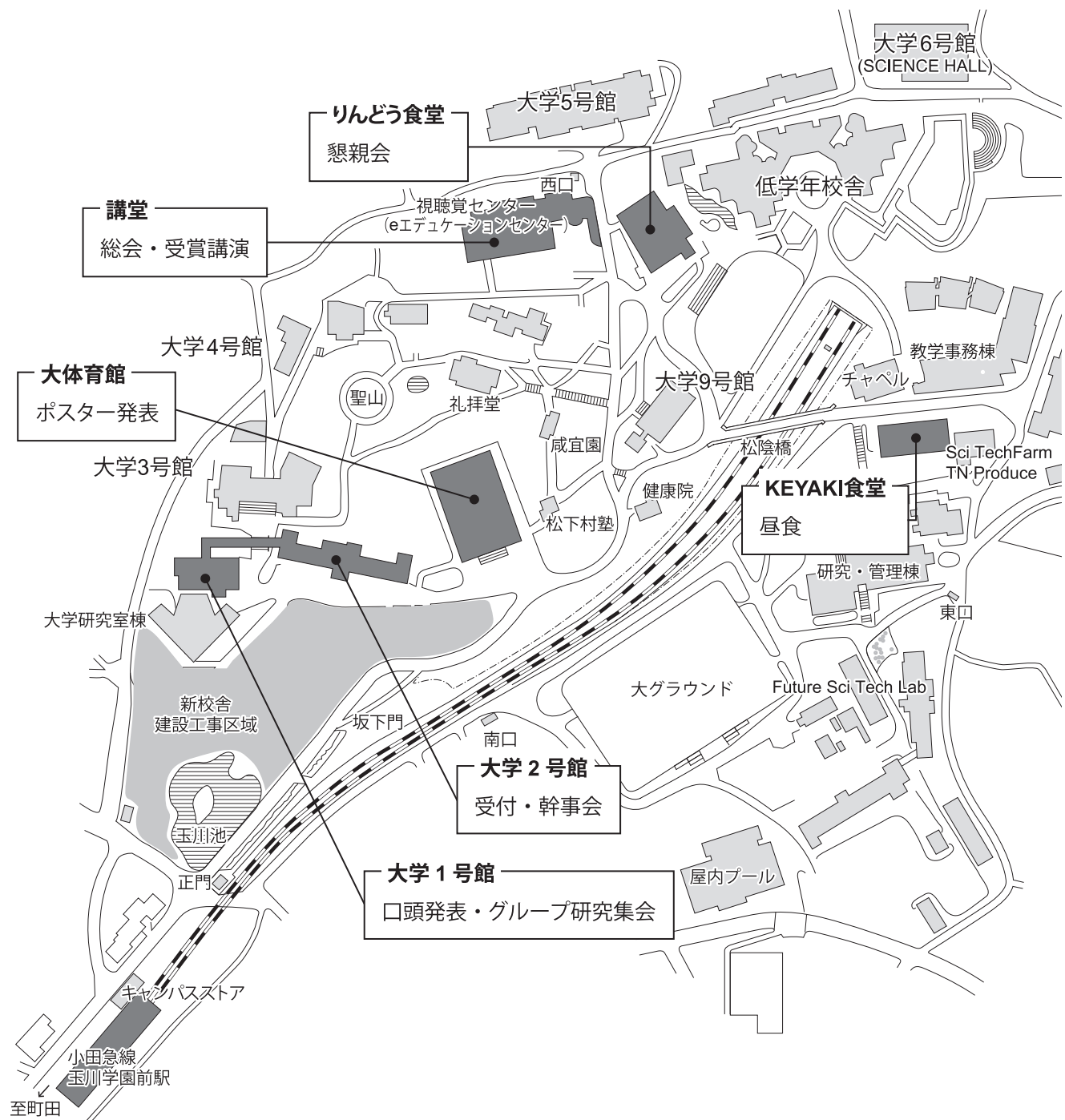
小田急線「玉川学園前」駅 北口より新宿方面へ進み、正門まで徒歩3分

- ・新宿から
小田急線〈快速急行〉「新百合ヶ丘」にて〈各停〉〈区間準急〉〈準急〉に乗り換え「玉川学園前」下車（約 30 分）
- ・小田原から
小田急線〈快速急行〉「町田」にて〈各停〉〈区間準急〉〈準急〉に乗り換え「玉川学園前」下車（約 60 分）
- ・横浜から
JR 横浜線「町田」にて小田急線〈各停〉〈区間準急〉〈準急〉に乗り換え「玉川学園前」下車（約 45 分）
- ・八王子から
JR 横浜線「町田」にて小田急線〈各停〉〈区間準急〉〈準急〉に乗り換え「玉川学園前」下車（約 40 分）
- ・羽田空港から
京急空港線「京急蒲田」で京急本線に乗り換え、「横浜」で JR 横浜線に乗り換え、
「町田」で小田急線〈各停〉〈区間準急〉〈準急〉に乗り換え「玉川学園前」下車（約 90 分）

※キャンパス内にご利用いただける駐車場はございません。

講演会当日は近隣の有料駐車場が満車の場合もありますので、公共交通機関をご利用ください。

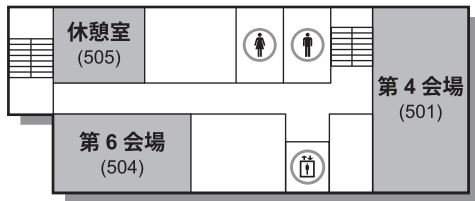
講演会場(玉川大学)案内図



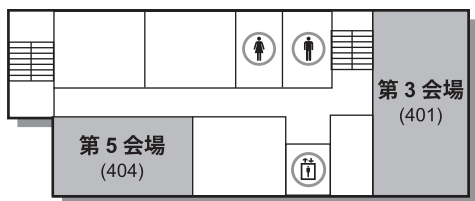
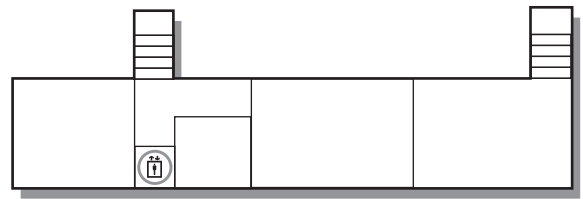
講演会場案内図

1号館

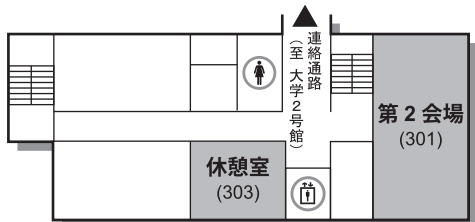
2号館



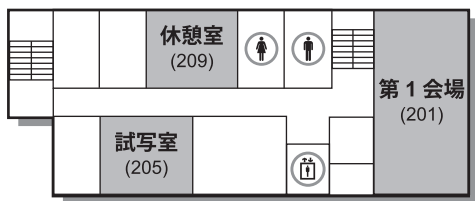
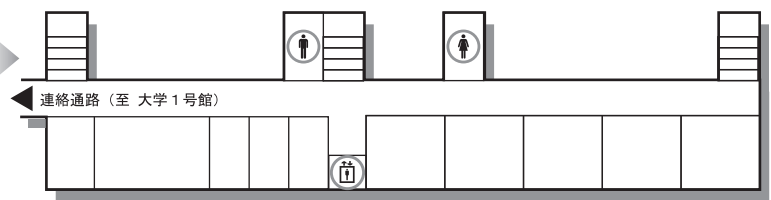
5階



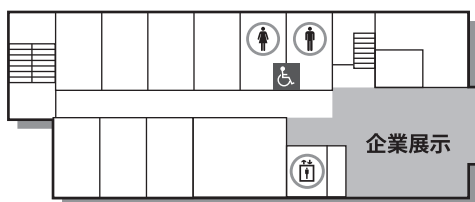
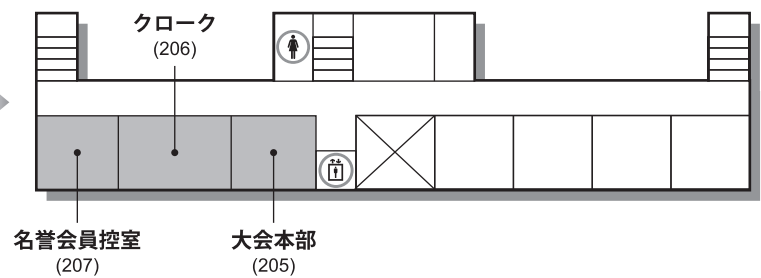
4階



3階



2階



1階



受付